



整備された旧上春別駅の様子

ふれあいネットワーク **別海町**

2021年5月 **NO.135号**



社協だより

ふれあい

Contents

- 令和3年度 事業方針・予算
- 令和3年度 事業計画
- 社協会員会費 お礼と報告
- 社協寄付金報告

別海町社会福祉協議会では、 表紙の写真とコメントを募集しております

写真に人物が写っている場合は、ご本人の承諾を得たうえで投稿してください。（投稿者名はペンネームやイニシャルでも構いません）投稿いただける方は、社会福祉協議会事務局までご連絡ください。お待ちしております。



社協ホームページ
QRコード



社協だより「ふれあい」は赤い羽根
共同募金の一部助成を受けて発行
しています

ボランティア募集

下記内容により無償ボランティアを募集しています！

①草むしりボランティア

時 期：7～8月
活動場所：ケアハウスみどり野
活動内容：ケアハウスみどり野にある畑での草むしりなどに協力していただける方を募集します。

②環境整備ボランティア

時 期：昨年は5～6月に実施しています。
活動場所：旧上春別駅
活動内容：昨年5月から整備されており、今後も継続的な手入れが必要なため、御協力いただけるという方はぜひご連絡ください。
なお、道具は各自持ち寄りとなります。

ボランティア活動に興味がある方やお手伝いいただける方は別海町社会福祉協議会までご連絡ください。

発行

社会福祉法人 **別海町社会福祉協議会**

〒086-0203 北海道野付郡別海町別海西本町36番地 TEL:0153-75-2148 FAX:0153-75-0457

令和3年度 事業方針

基本理念

「互いにたすけあい
安心して暮らせる町」

住民参加による地域福祉活動の充実

新型コロナウイルス感染拡大により変化した生活様式の中でも、各関係団体と連携し、地域での支えあいの充実を目指すとともに、地域の実情やニーズ、課題を把握し、それらの解決に向けて取り組みます。

また、べつかい安心サポートセンターとして病気や障がいなどにより判断能力の低下した人の権利擁護を行うことで住み慣れた町でその人らしく暮らせるよう各関係機関や地域住民と協働で取り組みます。

ボランティア活動の充実

地域では様々な分野で特技を生かしたボランティア活動が定着していますが、実践者においては高齢化が進んでいるため、町内小・中・高校生を対象に地域福祉活動・ボランティア活動に対する理解を深める機会を設け、子供から高齢者まですべての世代が地域を支える担い手となるようにボランティア活動の充実に取り組みます。



介護サービスの充実

利用される方が住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、新型コロナウイルス感染症予防を適切に行い、安定したサービスの提供を行うとともに、職場内研修やweb会議などを活用し職員の資質やスキルの向上を図ります。

施設サービスの充実

本会が指定管理施設として経営するケアハウスみどり野では、入居者の自立性尊重を基本に、住みよい住環境並びにバランスのとれた食事の提供や、災害時や緊急時の対応などに対応するなど総合的なサービス提供を行います。

社会福祉協議会組織運営の充実

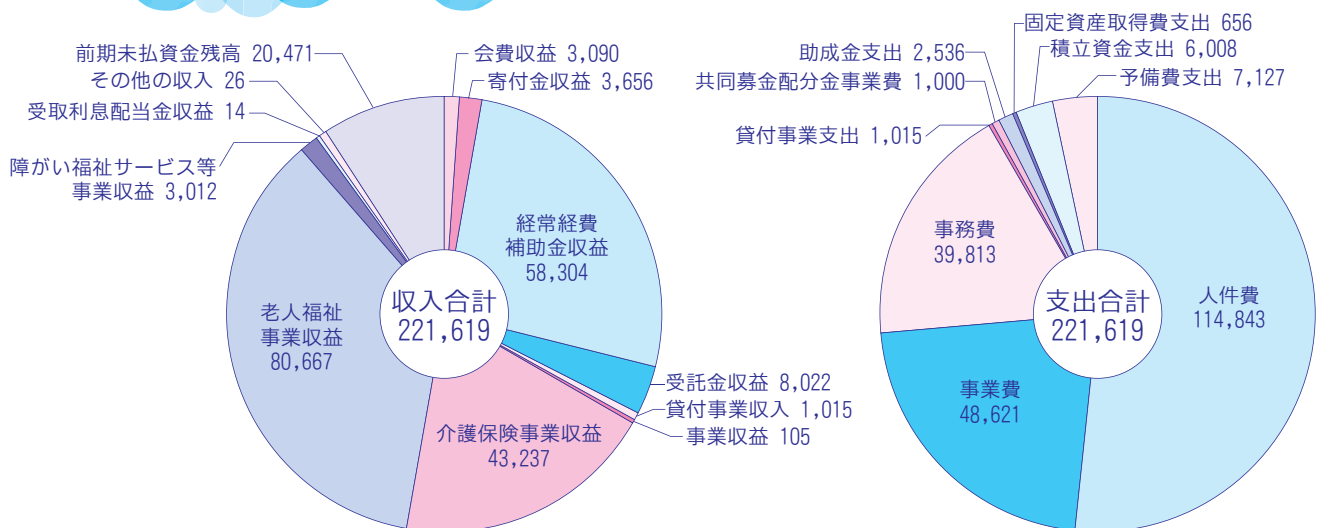
本会のホームページや社協だよりを活用し、本会活動のPR、町内での様々な地域福祉活動への取り組みなどを町民の皆様に発信していきます。

また、常に課題意識を持ち、事業の目的や意義を考え、行動できる職員の育成に努めます。

さらに、生涯学習センターへの事務所移転、また、介護事業所の移転先の確保、移転に向けて準備を進めます。

令和3年度 予算

(単位：千円)



令和3年度 事業計画

法人運営

- ・地域福祉推進のための財源確保
- ・各種会議などの開催による組織運営の充実
- ・大会・研修等への参加による役職員の資質向上と法令順守の徹底
- ・業務体系の整備
- ・生涯学習センター建設に伴う事務所移転並びに事業所移転

社会福祉事業

- ・社会福祉大会開催等による住民の地域福祉に対する意識の高揚
- ・社協だより並びにホームページ新規開設による情報提供、発信
- ・福祉関係団体への活動支援及び運営協力
- ・多様な方法による住民ニーズの把握
- ・総合的な相談支援体制の整備と様々な資金制度を利用した安定した生活基盤づくり、また、要援護者への支援
- ・生活支援体制整備事業の実施に向けた、住民同士の支えあい活動への取り組み
- ・小地域ネットワーク指定地区への活動支援及び研修による活動の充実
- ・福祉出前講座や介護職員初任者研修講座による地域福祉の向上
- ・福祉まつりやふれあいフォトコンクールによる地域のつながり強化と地域福祉啓蒙
- ・高齢者福祉の充実
- ・福祉用具の貸出による生活支援と行事用テント貸出での地域活動支援
- ・地域歳末見舞金や児童生徒進学支援金の交付、また要援護者生活支援金支給による生活支援

愛情銀行資金貸付事業

- ・対象者の困りごとなどを聞き取り、適切な資金貸付を行うことによる生活支援。

ボランティアセンター事業

- ・ボランティアセンターの推進
- ・ボランティア情報の収集と発信
- ・ボランティア登録とボランティアニーズの把握、斡旋
- ・ボランティア活動保険の加入促進
- ・ボランティア活動を実践する団体・学校への活動支援並びに活動費助成
- ・ボランティアの育成と発掘
- ・各種研修会、専門講座の開催
- ・収集ボランティア(リングプル、使用済み切手)の推進
- ・災害や防災に対する住民への啓蒙、並びに住民をはじめ、各関係機関や団体との連携

べつかい安心サポートセンター

- ・日常生活自立支援事業や、成年後見制度（法人後見）による権利擁護や、研修会等による市民後見人の育成
- ・広域での中核機関設置へ向けた学習機会への参加

生活支援事業（町受託事業）

- ・外出支援サービスや配食サービスによる対象者の安定した生活の支援

居宅介護事業

- ・訪問介護事業所、介護予防日常生活支援総合事業所、居宅介護支援事業所、障害福祉サービス事業所、訪問入浴介護事業所の経営
- ・障害者地域生活支援事業（町受託事業）の実施
- ・各サービスのニーズの調査及び把握
- ・研修等による従事者の資質向上

ケアハウスみどり野経営

- ・指定管理者制度による施設の管理、経営
- ・入居者の自主性を尊重した住みよい住環境提供



別海商工会女性部 様

**リングプルの寄贈
ありがとうございました**

別海町ボランティアセンターで取り組んでいるリングプル収集活動に多くのご協力をいただきありがとうございます。ごさいます。

寄せられたリングプルは必要量に達すると福祉用具に交換し、社会福祉協議会にて必要としている方へ無償で貸出しています。

○別海商工会女性部 様
○山崎 幸夫 様
○佐藤スミ子 様
◇リングプル回収箱の設置場所◇

- ・別海町社会福祉協議会
- ・別海町役場
- ・役場西春別支所
- ・役場尾岱沼支所
- ・役場上春別連絡事務所
- ・役場上風連連絡事務所
- ・別海町中央公民館
- ・別海町西公民館
- ・別海町東公民館
- ・町民体育館
- ・サンキューの家

令和2年度 社協会員会費のお礼と報告

みなさまからお寄せいただいた社協会費3,156,793円は、地域福祉活動の事業運営などの財源として大切に活用させていただきます。

■内訳 (令和3年3月31日現在)

会員の種別	世帯数(数)	合計(円)
一般会員	3,419世帯	2,861,793
賛助会員	15企業(右記)	295,000

賛助会員一覧 ※敬称略

別海町内農協連絡協議会	別海町森林組合
別海漁業協同組合	雪印種苗(株)別海営業所
野付漁業協同組合	(有)菅野整備工場
大地みらい信用金庫別海支店	(株)オーレンス
雪印メグミルク(株)別海工場	アルファ商事(有)
森永乳業(株)別海工場	(株)小泉機械店
(株)ミノルカンパニー	(資)佐藤商店
北海道エネルギー(株)別海給油所	

■令和2年度社協会費の使い道

項目(事業)	金額(円)	内容
運営費	2,025,953	地域福祉推進の活動など
企画・広報事業	300,100	ホームページの作成・広報の発行など
地域活動推進事業	284,640	小地域ネットワーク・敬老祝品贈呈事業など
福祉団体助成事業	537,100	福祉団体の活動助成など
ボランティアセンター事業	9,000	ボランティアセンターの運営、事業実施

社協会員って？

社協会員とは、社会福祉協議会の事業に賛同し、支えていただく個人や企業などのみなさまのことです。

別海町社会福祉協議会では地域福祉活動に「会員」のみなさまからいただいた会費や寄付を使うことで地域に還元しています。

会員の加入は任意であり、強制するものではありませんが、暮らしやすい町づくりのためより多くのみなさまのご理解ご協力をお願いいたします。

新型コロナウイルス感染症の流行に伴う 会費の収納について

会費のご協力につきまして、本年も例年と同様のお願いを申し上げているところですが、町民の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症流行の影響により、不安な日々を過ごされていることと思います。このような状況でご依頼申し上げることは、大変心苦しい限りですが、このような時であるからこそ地域福祉活動の維持、継続が必要であると考え、昨年に引き続き無理のない範囲でご協力いただければと考えております。

また、会費の収納については、各町内会、地区会の皆様のご協力により成り立っております。ご協力いただく皆様には、生命の安全を第一に可能な範囲でのご協力をお願いする次第です。町民の皆様には、ご負担をお掛けすることと存じますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

なお、社会福祉協議会では、新型コロナウイルス感染症の影響により生活資金にお困りの方へ「生活福祉資金（緊急特例小口資金）特例貸付」の相談受付等、支援対応を実施しております。詳しくは、別の記事でご確認ください。

ご寄付ありがとうございました

(敬称略)

令和2年12月28日～令和3年4月20日まで

12月

伊達 春子 (尾岱沼)
笹岡 美智子 (中春別)
中村 公一 (別海緑町)
更屋 君子 (中西別)

高橋 富枝 (尾岱沼)

3月

二田 雄治 (泉川)
草野 ハル (別海)
更屋 孝子 (別海川上町)
小西 康夫 (床丹)

1月

望月 英彦 (豊原)
梶 工イ子 (別海緑町)
平井 真一 (中春別)
松原 富子 (中西別)
畑中 千鶴子 (上風連)
奈良 明美 (別海)
山崎 久子 (西春別駅前)
中川 仁 (西春別駅前)
宮川 純子 (本別海)
宇佐美 由紀江 (走古丹)
池田 タミ子 (中春別)
田中 美登里 (別海川上町)
佐竹 よしえ (別海宮舞町)
今井 賢治 (別海旭町)

佐藤 辰雄 (尾岱沼)
佐藤 ミキ (大成)
古山 弘行 (西春別駅前)
佐藤 弘一 (上春別)
大槻 寿子 (別海常盤町)
早坂 國男 (別海常盤町)
岩口 啓子 (別海緑町)
星 幸子 (別海)
前田 利彦 (別海旭町)
佐藤 文子 (上春別)

2月

木村 忍 (床丹)
山本 京子 (尾岱沼)
武田 智明 (尾岱沼)
齊藤 和子 (尾岱沼)

小山内 典子 (西春別駅前)
佐藤 シツ (泉川)
石毛 一幸 (大成)
匿名 (匿住所)

4月

べっかい安心サポートセンターから 権利擁護事業のご案内

社協では、認知症、知的障がい、精神障がい等により判断能力が十分でない方の権利を保護し、生活を支援します。

制度に関する問合せ、心配ことや手続きの相談など、気軽にご連絡ください。

日常生活自立支援事業

- お金をやり繰りできない
- 通帳や書類をよく失くす
- 訪問販売を断れない

不安を抱えるご本人と契約し、福祉サービス利用手続きや相談、日常的な生活費の管理をお手伝いします。

※診断書、手帳の有無不問
○利用料は、1回(1時間程度)
1200円と、生活支援員の交通費実費がかかります。

※生活保護世帯は無料

成年後見事業

別海町成年後見事業を受託し、成年後見に関する相談対応、申立て支援、関係機関との調整業務、市民後見人の養成等を行なっています。

このほか、法人後見人として、受任も行ないます。

成年後見制度とは、判断能力が十



分でない方の生活を法的に保護する制度で、大きく次の2種類があります。

【法定後見制度】

親族(または居住地の市町村長)が裁判所に後見等開始の審判を申立て、選任された成年後見人等が身上保護や、財産管理、医療、介護・福祉等にかかる契約行為などを代理します。(判断能力により補助・保佐・後見の区分あり)

【任意後見制度】

将来に備え、自ら選んだ代理人に代理権を与える契約を結んでおく制度です。

■相談・問合せ

べっかい安心サポートセンター
電話 0153-75-2148

(社協)

第3回ふれあいフォト コンクールを開催します

募集テーマ「たのしいひととき」

楽しい時間、楽しかったイベントの様子、楽しい思い出の場所など、人物や風景、撮影の内容は問いません。コロナウイルスに気を付けて撮影してください。たくさんのご応募お待ちしております。

応募期間

6月1日～7月31日

応募方法

- ①画像データを別海町社会福祉協議会まで持参
- ②メールで応募
本文に①氏名、②年齢、③性別、④住所、⑤電話番号、⑥団体等の所属があれば所属、⑦作品のタイトルを記載し、作品を添付して下記アドレスに送信してください。後日、応募受付の返信メールを送りますので、返信がない場合はお問い合わせください。
なお、作品の受付は6月からとなりますので御了承ください。

問い合わせ先

別海町社会福祉協議会 地域福祉担当
電話 0153-75-2148
応募先メールアドレス: betsukai.shakyo@gmail.com



〈新型コロナウイルス感染症の影響による生活費にお困りの方へ〉
**特例緊急小口資金・総合支援資金の
受付期間6月末まで延長**

特例緊急小口資金の貸付は、1世帯1回限りです。総合支援資金は、「償還開始までに自立支援相談機関からの支援を受けること」に同意することが前提です。

なお、「償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯」の償還を免除することとしています。

※総合支援資金特例貸付の3か月を超える延長申請は、3月末までに初回申請をした方をもって終了しました。詳しくは、ご相談ください。

相談・問合せ

別海町社会福祉協議会
TEL 〇一五三―七五―二一四八

令和3年度 福祉団体会員募集！一緒に活動しませんか

別海町身体障がい者福祉協会

別海町にお住いで満18歳以上の身体障害者手帳をお持ちの方が入会できます。

介護や障がいの制度の勉強会・交流会、根室管内の障がい者親睦スポーツ交流会に参加しています。現在、会員の減少が続いていますので、障害者手帳をお持ちの方の入会を心よりお待ちしております。



別海町在宅介護者と歩む会

町内で介護をしている人、介護をしていた人、介護に関心のある人が会員となっています。

介護者の集いや、介護の勉強会等を行っています。介護をしている人、介護に関心のある人ならどなたでも入会できます。



別海町遺族会

別海町内在住の戦没者遺族の方ならどなたでも入会できます。



老人クラス

町内各地域に、18のクラブがあります。

活動内容は個々に異なりますが、保健師を招いた健康相談、体操やレクリエーション、茶話会、地域会館の花壇づくりや清掃活動などを行っているクラブが多いです。60歳から加入できます。

活動に興味のある方はお近くのクラブを御紹介しますので社会福祉協議会までお気軽に御連絡ください。

